

令和 5年 1月 21日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：医療法人社団 水澄み会 グループホームもやいの家うのはな
施設種類：認知症対応型共同生活介護

新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議の開催を中止とし、参加予定の方々へは文書により事業所活動の報告を行い、意見をいただく事とした。

文書配布：

利用者	人	知見を有する者等	人
利用者家族	9人	地域包括支援センター職員	人
地域住民の代表	2人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			1人

【報告内容】

1. 現況、活動状況報告

利用者様状況

- ・女性 9名の方ご利用中
- ・介護度 ①・・・3名
②・・・2名
③・・・2名
⑤・・・2名
- ・平均介護度 2.5
- ・利用者様年齢 70歳代・・・1名
80歳代・・・5名
90歳代・・・3名
- ・平均年齢 88.6歳
- ・事故、入院者 なし
- ・新規入居者、退居者 なし
- ・コロナ感染症対策、施設内状況

コロナ感染症について

1名の職員家族にコロナ陽性の報告があり、11/17～11/19の3日間その職員は濃厚接触者ということで自宅にて体調観察を行いました。2回の抗原検査で陰性を確認後職場復帰されました。施設内利用者様への感染はありませんでした。

予防接種について

インフルエンザ予防接種が 11/10 に 終了しました。副反応等は見られませんでした。

5 回目コロナワクチン接種日は 12/8 予定です。

面会について

窓ガラス越しでの面会としています。

・活動状況

- 運動会・・・さいころの出た目に応じた運動に取り組んでいただきました。
- 地区文化祭への展示作品作り・・・利用者様には材料集めから関わっていただき、かわいいフクロウが出来上がり、地区文化祭に展示することが出来ました。
- ラジオ体操、食前の口腔体操など、
- 日常的な家事作業（調理・洗濯・掃除）
- 器具を使った運動、階段や廊下を使って歩行運動
- 秋空の天気の良い日は団地内や周辺を散歩に出るようにしています。解放感にお好きな歌を伸び伸びとうたわれたり、生け垣が植わっている地面に落ちていた木の実を大事に拾って帰ったり、散歩を楽しんでおられました。
- 塗り絵、パズル、ドリル
- 勉強会 「看取りに関する勉強会」「認知症」「コンプライアンス」「ノロウイルス」

2、身体拘束等の適正化の取り組み

第4回 虐待防止・身体拘束廃止委員会報告

1、現状確認

○身体拘束を行っている事案はなし

○前回振り返り（その後の経過）

- ・職員間の認識を統一していくための方法をどうすればよいか？

インシデント報告書を使って、ヒヤリとしたことや他職員への注意喚起、利用者様からの声などが上がった。前向きな声を出し合い、ケアの質向上や業務の改善につなげていく。

- ・車椅子のフットレストの扱いについて。

使用時の危険箇所を認識しつつ、危なくない無い取り扱いを各職員が行っている。

○虐待の芽自己チェックから

利用者様が意欲的に関わって頂けるかどうかは、ちょっとした声かけ次第で変わってくることがある。

声掛けの言葉・雰囲気大事にしたコミュニケーションに努め、移乗の場面・

靴を履く（指先を入れる）・自分で判断し決めること等利用者様の力を引き出し邪魔しない介護に努めていく。

【寄せられたご意見】

12名の方に文書を送らせていただき、11名の方からお返事を頂いた。

＜ご意見＞

・今年もよろしくお願いします。

・お世話になっております。

活動報告の写真、いつも楽しみにしております。

今後ともよろしくお願いします。

・屋内での活動がどうしても多くなってしまう中で、入居者の皆さんの興味を引き出すために様々活動内容を工夫されているなと思いました。また、文化祭へ作品を出品し地域とのつながりを途切れさせないようにされていると感じました。

面会は窓越しで対応されているとのことですが、入居者の方やご家族の様子はいかがでしょうか。入居者の方やご家族から問い合わせ等があれば、引き続き感染防止対策へのご理解をいただけるように丁寧な説明をお願いしたいと思います。

年明けから益田市内での新型コロナの感染確認が増えています。体調にはくれぐれもお気をつけください。

・この度は（コロナ）お世話になりました。ありがとうございました。

以上